



「妙高市民の心」作文 優秀作品集（低学年の部）

最優秀賞

ものづくりが上手なおばあちゃん

新井北小学校 2年 まるやま 丸山 きお 稀生

ぼくのいえのちかくにもものづくりがとてもじょうずなおばあちゃんがすんでいます。

おいしいやさいやぼうし、おさいふなど作ってくれます。今は、コロナウイルスにならないように手作りマスクをたくさんとどけてくれました。とてもうれしいです。ランドセルについたすずの音をきいておばあちゃんが出てきてくれて、「いってらっしゃい。気をつけるんだよ。」といってくれます。

テストをがんばったとき、うれしいことがあったとき、おばあちゃんにいたくってはしっていきます。ぼくは会うと元気がでるといってくれるので、いつまでも元気でいてほしいからこれからもたくさん会いにいってお話をしたいです。

あきになったらおばあちゃんのはたけでさつまいもほりの手つだいをするやくそくをしています。今からさつまいもほりの日がたのしみです。





優秀賞

おとうさんいつもありがとう

新井小学校 1年 ^{ますや}榎谷 くるみ

わたしは、おとうさん、おかあさん、おとうと、わたしの4にんかぞくです。でも、おとうさんはしごとでさどにいます。さどは、ふねにのっていくところですよ。やすみのひもときどきしかかえってこれません。とってもさみしいです。

でも、わたしにはまいにちおとうさんとのじかんがあります。しゅくだいのよみあげさんとおんどくをきいてくれます。ゆうはんをたべたあとはそこんのでれびでんわできいてもらっています。さいしょは、おかあさんにてれびでんわをつけてもらったけどさいきは、じぶんでできるようになりました。あえなくてさみしいけど、まいにちかおがみれるし、ほめてくれるのでがんばれます。いそがしくてもまいにちわたしのしゅくだいをみてるおとうさんがだいすきです。

これからもてれびでんわでしゅくだいをがんばります。でもおとうさんといっしょにくらせる日が、はやくくるといいです。





優秀賞

だいすきなみょうこうをきれいに

妙高高原北小学校 1年 とみむら 富村 ゆめ 優芽

わたしのいえは、あかくらかんこうすきーじょうのすぐそばです。ふゆは、ゆきがたくさんふって、まっしろになります。はるになると、たくさんあったゆきが、ちょっとずつきえていきます。

ことし、すきーじょうのゆきがとけると、ごみがたくさんおちていました。きれいなやまにごみがおちているのがいやだから、いえからとんぐとごみぶくろをもって、ごみひろいにいきました。あきかんやたばこ、おかしのごみがおちていました。わたしは、たくさんごみをひろったけど、まだまだたくさんのごみがおちていました。かなしかったです。

みょうこうは、しぜんがたくさんあるばしょだから、みんなでしぜんをたいせつにまもっていきたいです。そして、すきーにくるおきゃくさんに、よろこんでほしいです。「またみょうこうにいきたい」とおもってもらえるように、どうろやすきーじょうをきれいにしていきたいと思います。

